

令和7年度 第3回西原町地域公共交通協議会
議事要旨

【日時】 令和7年11月11日（火） 14：00～15：30

【会場】 西原町役場3階 全員協議会室

1. 報告について

(1) 西原町地域公共交通協議会委員の追加・変更について（資料1）

| ご意見・ご質問 | 事務局等の回答 |
|---------|---------|
| 意見なし | - |

2. 議題について

(2) 各種調査の進捗及び結果概要等について（資料4）

→西原町地域公共交通計画策定に向けた各種調査結果概要等について、出席委員全員より承認をいただいた。なお、ご意見・ご質問は以下の通りである。

| ご意見・ご質問 | 事務局等の回答 |
|---|--|
| <p>[西原町観光まちづくり協会観光協会 近藤委員] 首里駅などからタクシーを利用して、西原きらきらビーチに行く方は、年間50件ほどあると感じている。また、路線バス等を使用し、国道329号から歩いて移動している観光客は何千名いると思う。今回、観光客のタクシー利用はほとんど見られないという記載があったが、どのように調査を実施したのかお聞きしたい。</p> | <p>観光客のタクシー利用については、町内の交通事業者を対象としたヒアリング調査の結果を基に記載している。町外からの移動については、アンケート調査等で把握できていないため、来年度以降、観光客向けのアンケート調査を実施する予定である。</p> |
| <p>[老人クラブ連合会 平安委員] どうしても大学病院でしか対応できない患者も多く、琉大病院の移転に伴う苦情が多い。 特に下地区の住民は病院までの移動が不便となっている。サンエー西原シティから琉大病院まで定期的なバスの運行など検討していただきたい。</p> | - |
| <p>[沖東交通 東江委員] ビックデータのジオトラは、携帯端末を対象に調査している理解で良いか。 西部1（琉大周辺）は琉大生の移動が多いため、高齢者等の本当に把握したい移動がアンケート調査からしか見えてこない。アンケート調査は主観的な要素も多く、人流データと少し乖離があるように思う。そのため、アンケートと人流分析の調査結果を組み合わせ、実態を数値で示していく必要があると思う。 本当に対象とすべきは、声なき声を拾っていくことであり、調査方法を再検討していただきたい。</p> | <p>ジオトラは、携帯端末の位置情報から移動量を推計している。なお、1ヶ月の移動量を平日1日に平均しているため、匿名化されており、個人情報の観点からは問題ないと認識している。 調査方法については、パーソントリップ調査結果が先週公表されたため、アンケート調査とジオトラ、パーソントリップ調査の結果等も組み合わせ、公共交通の施策を検討していきたいと考えている。</p> |

| ご意見・ご質問 | 事務局等の回答 |
|--|---|
| <p>[西原町PTA連合会 上間委員]</p> <p>タクシー事業者の方にお伺いしたい。タクシー予約の電話を行っても、配車できないことが多い。アプリ予約を優先している状況はあるのかお聞きしたい。</p> | <p>[共同交通 喜屋武委員]</p> <p>アプリ予約を優先にはしていないが、早いもの勝ちではあるため、現状、アプリ配車は7割を占めている。また、行先としては那覇市が多く、さらに那覇市内でもアプリを通じて予約が入るため、そのまま市外で運行するケースが多い。</p> |
| <p>[西原町PTA連合会 上間委員]</p> <p>近年、西原東中学校の生徒が知念高校に進学することが多い。西原町から知念高校に通学するのは交通が不便であるため、移動需要を把握した上で、路線の再開を検討してほしい。</p> | <p>[東陽バス 比嘉委員]</p> <p>路線バスの運転手不足に伴い、毎年減便している状況にある。また、以前は、西原町から知念高校を通過する路線（58番）が、4便/日運行していたが、利用者がほとんどいなかったため、廃止した経緯がある。事業者としても、運転手不足解消に向けて対策を行っているが、2種免許の保有者が不足している状況である。</p> |
| <p>[沖縄総合事務局南部国道事務所 森山委員]</p> <p>調査結果から課題に繋がるようなストーリーが見えれば、資料として理解しやすかったと思う。具体的な課題を把握するため、本当にどこが交通不便となっているのか、通学や送迎の実態などの補足があると良い。</p> | <p>公共交通空白地については、ビッグデータを活用して、確認を進めている。例えば、資料でお示ししている中部2（池田周辺）の移動については、公共交通で対応できていない状況である。</p> <p>また、町内の学校の移動についても、保護者による送迎の実態等を別途把握しており、対応が必要だと考えている。</p> |
| <p>[琉球大学 神谷副会長]</p> <p>住民アンケート調査は、公共交通の選択肢の中にタクシーが入っていないため、定義を明確して、追加していただきたい。また、属性をどこまで聞いているのか確認したい。例えば、住所を聞いている場合は交通不便地域の実態、家族構成を聞いている場合は単身高齢者の実態など深掘できることもある。</p> <p>民生委員アンケート調査は、アンケートではなく、ヒアリング結果として取りまとめる必要があると思う。1人の意見なのか複数人の意見なのか、誰の事を回答しているのか分からないため、単純には比較できないと思う。</p> <p>路線バスヒアリング調査は、「目的地までの乗継」と記載があり、乗り継ぎに満足しているのか、乗り継ぎがないのか、読み取りができない。</p> <p>高齢者ヒアリング調査は、「貧困世帯では交通費が負担」と記載があり、これが事実であるならば、生活保護を受けている高齢者の通院には補助があるため、そのサービスを伝えることが重要である。</p> | <p>不足する点については、可能な限り修正対応を行う。</p> <p>町として、一番の課題は運転手不足と認識している。そのため、町からできることを検討していきたい。その他、学校の送迎による渋滞の発生、交通空白地域への対応、交通結節点となる「てだこ浦西駅」をネットワークの構築についても検討が必要だと考えている。</p> <p>[協議会后日、回答]</p> <p>■住民アンケート調査について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共交通の選択肢の中にタクシーを含めていないため、以降留意する。 ・属性は「①性別、②年齢、③お住まい（都市計画マスタープランの7地区）、④運転免許の有無、⑤自家用車の有無」をお聞きしている。 <p>■民生委員アンケート調査について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・整理方法を再検討する。 <p>■路線バスヒアリング調査について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「目的地までの乗継」は「目的地まで乗り継ぎなしで |

| ご意見・ご質問 | 事務局等の回答 |
|---|--|
| <p>送迎サービスアンケート調査は、そもそも送迎を自前か委託かで話が異なる。そこを区別して記載していただきたい。</p> <p>ジオトラは、移動がメッシュで議論しているのか、施設で議論しているのか範囲を確認したい。また、町民が対象なのかも確認したい。</p> <p>移動に関する問題点は、「問題点3：交通ネットワーク全体の連携が不足」として、乗り継ぎ環境について記載されているため、先ほどの路線バスヒアリング結果を確認したい。また、「問題点6：通学手段の維持・確保」については前段の話に上がっていない内容になるため、実態と齟齬がないか確認してほしい。</p> <p>最後に、現行の路線バスの維持を軸にしつつ、バス停までの移動を他のモビリティで対応するのか。商業施設等への移動支援を他のモビリティで対応するのか。新たな移動手段に関する、町としての焦点を明確にさせていただけると議論がしやすい。</p> | <p>移動できるか」を確認しており、その結果「目的地まで乗り継ぎなしで移動できる」と回答した方が多くなっている。</p> <p>■高齢者ヒアリング調査について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表現方法を再検討する。 <p>■送迎サービスアンケート調査について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・送迎サービス事業は、自前で運営しているか、委託で運営しているかについて、調査の中で確認している。整理方法を再検討する。 <p>■ジオトラについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移動に関しては、コンビニや商業施設などの建物の情報となる施設情報（POI：Point of Interests）とGPSを組み合わせ判断している。 ・西原町に関係する移動（町外の人への移動も含む）を全てお示ししている。 ・年齢別地区別の移動状況等について、整理段階であるため、分析結果は今後ご報告させていただく。 |
| <p>[那覇バス 安慶名委員]</p> <p>路線バスの運転手は、人員不足に加えて、高齢者も多く、毎年退職者がいるような状況である。バス路線を維持する努力はしているが、運転手不足によって、それも難しい状況になってきている。町の方でも、運転手の応募があれば共有いただきたい。</p> | <p>—</p> |
| <p>[浦添交通 新垣委員]</p> <p>タクシーの運転手も不足している。近年、2種免許を取ってでも働きたいという方も増えてきているが、高齢ドライバーが抜けていく状況である。交通事業者としては、改善していきたいと考えている。</p> | <p>—</p> |
| <p>[自治会長会会長 新里委員]</p> <p>運転手不足の問題については、一朝一夕に解決する問題ではないと認識している。そんな状況を受け、自治会では、公共交通の恩恵を受けづらい地域を対象とした買い物支援を行っている。しかし、それも人員不足によって限界があり、長期的に継続できないと感じている。本協議会を受け、町内の公共交通が改善するまでは、自治会が自主的に高齢者を中心とした買い物対策を行っていく必要があると考えている。</p> | <p>—</p> |

| ご意見・ご質問 | 事務局等の回答 |
|--|--|
| <p>[琉球大学 神谷副会長]</p> <p>町の公共交通会議で検討していくことは、運転手不足への対応ではなく、町内の対応できない・できなくなった移動を整理し、町で対応が必要な移動を検討することだと考えている。例えば、高校生の10kmの自転車通学を支援するのか、フレイル状態の高齢者の移動支援を行うのか。来年度以降の計画策定に向けて、公的に移動支援を行うターゲットに焦点を当て、具体的な施策等を議論する場としていただきたいと思う。</p> | <p>各種調査結果を受け、外出も大変な方に対しては、福祉の面での対応も必要だと感じている。そのため、公共交通サイドで対応すべき移動と福祉サイドで対応すべき移動の線引きについては、今後検討が必要と考えている。また、新たな移動手段については、住民から一定数の要望が挙がっている状況ではあるが、運転手不足や交通空白地への対応を行うため、定時定路線ではない形の移動支援を検討していきたいと考えている。</p> |
| <p>[自治会長会会長 新里委員]</p> <p>事務局より話が合った通り、定時定路線ではなく、住民のニーズに合わせた効果的な運行が良いと考える。例えば、自治会の自主送迎では、運行日、運行時間、目的地等の検討を行っている。</p> | <p>—</p> |
| <p>[西原町PTA連合会 上間委員]</p> <p>他市町村では乗合タクシーを運行しているが、その辺も検討されているかお聞きしたい。</p> | <p>乗合タクシーも視野に検討を進めている。しかしながら、乗合タクシーを導入した場合も、運転手不足という課題は伴う。町内のタクシー事業者と協議しながら進めていきたい。</p> |
| <p>[共同交通 喜屋武委員]</p> <p>新たな移動手段については、時間と場所を集約し、束ねて輸送できれば、事業者としても問題ない。</p> | <p>—</p> |
| <p>[沖縄県ハイヤー・タクシー協会 津波古委員]</p> <p>すべての住民が満足する内容は、現実的でないため、各種調査結果やパーソントリップ調査の結果等も踏まえ、町民の移動ニーズを明らかにした上で、必要な対応が求められると思う。</p> <p>また、新たな移動手段については、交通事業者間で協力することで、車両や運転手の確保は可能だと考えている。他市町村の好事例を踏まえ、運行形態は検討していただきたい。</p> <p>なお、運転手不足については、国県からサポートしていただいている状況であるが、町として独自の雇用支援等についても検討していただきたい。</p> | <p>—</p> |
| <p>[西原町観光まちづくり協会観光協会 近藤委員]</p> <p>町がタクシー事業者からジャンボタクシーを借り上げて運行する方法も検討してはどうか。</p> | <p>—</p> |

| ご意見・ご質問 | 事務局等の回答 |
|---|---------|
| <p>[沖東交通 東江委員]</p> <p>運転手不足は、根本的な問題ではなく、経済効率性があれば対応できる。例えば、飲食店でも、タクシーでも時間帯によって混雑するのは変わりなく、需要と供給に合わせた規模で運行している。議論すべきは、持続性のある公共交通だと考えている。短期的な運行でなく、今後10年を見据えて、住民が買い物に行き続けられる移動手段を本協議会で検討していきたい。</p> | — |
| <p>[西原町観光まちづくり協会観光協会 近藤委員]</p> <p>買い物に行けない方の移動支援が最優先だと思う。</p> | — |
| <p>[琉球大学 神谷副会長]</p> <p>会議の趣旨は、2つあると考えている。1つ目は、国・県で議論すべき広域な内容に対して、町としての意見を明確にすること。2つ目は、町内の細かい移動需要に対しては、町で対応策を検討すること。</p> <p>デマンド交通の導入を仮に検討する場合は、導入された自治体や交通事業者のそれぞれの立場の意見を確認し、効果や影響がある部分を検討した上で判断していただきたい。</p> | — |
| <p>[西原町副町長 小橋川会長]</p> <p>ご意見を受け、住民の属性に応じた、個別の対応が必要だと感じた。次回も活発な議論をお願いしたい。</p> | — |

以 上